

大学コンソーシアムせと「高校生ビブリオバトル 2023」開催

2023年11月12日、瀬戸市在住の高校生がおすすめ本を紹介し、参観者がチャンプ本を決定する大学コンソーシアムせと「高校生ビブリオバトル 2023」が開催されました。

特別審査員として、瀬戸市出身のテレビ愛知アナウンサー長江麻美さんが参加され瀬戸高校のメディア部の皆さんとのトークショーも行われました。

当日の参観者には、プロジェクト加盟大学の学生運営委員が作成したオリジナルのブックカバーと葉がプレゼントされました。

本学からは、文学部英語英米文化学科3年小栗穂乃花さん
同学科2年松山結美さん、人間科学部多元心理学科1年竹内汐里さんが運営委員として、グッズの作成や当日の進行を務めました。



学生運営委員がデザインしたリバーシブルのブックカバー&葉

※当日の様子はYouTubeでご覧いただけます

https://www.youtube.com/watch?v=_S4NHTcl4ho

【学生運営委員のコメント】

小栗穂乃花さん

ビブリオバトルの運営に関わり、本当に貴重な体験をさせていただきました。日程の都合で委員全員が集まることは叶わなかったのですが、皆で協力し合って進行することができました。皆さん親切な方で、私が出した案を肯定してくれたり、アドバイスを下さったりしてとても心強かったです。私がデザインを担当した葉について、長江アナウンサーや高校生から嬉しいお言葉をいただけたことがとても嬉しかったです。ビブリオバトルでは高校生たちのおすすめ本に対する熱い思いが聞けて心を動かされ、実際にその本を読んでみたいくなりました。個人的には少し反省点もありますが、素敵なイベントになってよかったです。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。



松山結美さん

先日行われた「大学コンソーシアムせと 高校生ビブリオバトル 2023」に学生運営委員として参加をしました。瀬戸市立図書館の職員の方や他大学の方と協力するのは始めてでしたが、無事に開催することが出来ました。私はグッズデザインの担当でブックカバーを制作し、様々な場所に設置してもらいました。実際に手に取って使ってくださる方がいて、とても嬉しかったです。学生運営委員全体で集まれる回数は限られていましたが、協力して進めることができました。リハーサルのおかげで大きなミスなく本番進行することができて良かったです。特別審査員の長江アナウンサーとも交流会をし、お話ができたことが良い思い出になりました。本当にありがとうございました。



竹内汐里さん

ビブリオバトルの学生運営委員として参加させていただきました。他大学の方と一緒に活動し、すごく貴重な経験をする事が出来ました。私は今まで運営委員という立場になったことはなく、最初は緊張もしましたが、活動を重ねていく中でたくさん話し合い、いろいろなアイデアを出し合うことで、自分自身の自信にもつながりました。当日は、会場の設営や投票用紙の回収などを行いました。また、高校生の方の熱い、本のプレゼンを聞き、大きなアクシデントなどなく、無事に開催できて本当に良かったです。運営委員として、至らないところもあったとは思いますが、すごく楽しく自分にとって財産になる経験をすることが出来ました。本当にありがとうございました。